

令和3年1月21日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和3年1月21日（木）午前9時00分～午前10時15分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、経済部企業立地担当部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長、危機管理防災課長、危機管理防災課防災係長、危機管理防災課主事

1. 開 会

2. 市長訓示

○新型コロナウイルス感染症について、千曲市でも予断を許さない状況となっている。引き続き警戒を怠らずに対応をお願いしたい。

3. 会議事項

（1）小川市長と若手職員とのアフターランチミーティングの実施【総務部】

◆説 明【資料1参照】

○小川市長は、公約で「市民の声を聴く」ということをうたっており、庁舎1階エレベーターホールに「市政へのご意見・ご提案」を掲示したが、併せて職員の声も聴いて政策に反映したいとの考えがあり、特に若手職員との懇談を実施することとした。

○若手職員は市長と直接話をする機会が少ない。良い機会であるので、各部長からもPRしていただき、若手職員を送り出していただきたい。

◆主な意見・質疑等

○懇談をするのはグループでなければいけないのか。若手職員と順番に懇談した方が、公平ではないか。

【回答】順番に懇談するというような強制はできない。個人でも構わないが、グループについても課に捉われずに考えていただきたい。政策提案でなくてもよいので、ざっくばらんに市長と話せる機会としてほしい。実施要領にグループと表記したが、個人でも申し込めるように修正する。まずは始めてみて、試行錯誤しながら柔軟に対応する。部課長の個人面談等も受け付ける。どなたでも、市長の予定が空いているときは来ていただけることを目指している。

◆協議結果

○承認。

（2）戸倉上山田地区に「市民窓口」に係る業務を開設することについて【総務部】

◆説 明【資料2参照】

○戸倉上山田地区に「市民窓口」を開設することは市長の公約であるので、関係課と協議を進めてきた。また、戸倉地区の区長と懇談をし、概ね理解をいただいている。

- 業務内容は、現在、郵便局で行っていただいている証明書の発行業務は最低限行う必要がある。併せて指定ごみ袋購入チケットの追加販売と一番要望があった各種相談業務を行う。
- 場所については、総合観光会館という意見もあったが、市民の利便性が一番確保できる「歴史文化財センター上山田分室（旧上山田庁舎）」とする。
- 組織の名称は「市民環境部 市民課 上山田戸倉市民窓口係」とし、職員体制は、係長1名、係員1名、会計年度任用職員2名とする。会計年度任用職員は、市役所OBを置いてほしいとの要望があるため、総務課において人選を進めている。
- 移転経費は総務課の既決予算で対応し、開設時期は令和3年4月1日を目指している。
- 本日の会議資料を基に、議会や地元と協議していくため、決定事項ではないことをご承知いただきたい。議会へは、明日1月22日（金）に開催される総務文教常任委員会において説明する。

◆主な意見・質疑等

- 本庁でできる業務の全てをこの窓口でできるわけではないので、その周知が必要だと思う。
- 郵便局でも証明書の発行ができる。また、マイナンバーカードを持っている方は、コンビニエンスストアでも証明書の発行ができ、手数料は市役所や郵便局での発行より50円安い。窓口開設後の市民ニーズの把握も重要だと思う。
- 市民課では現在、マイナンバーカードの発行に係る事務量が増えている。本庁の業務も考慮しながら、適正な人事管理をお願いしたい。

【回答】 各種相談業務を行うこととしているが、窓口での解決を目指しているわけではなく、本庁へのつなぎ役だと捉えてほしい。また、その相談に乗れるのは、市役所OBの行政経験が豊富な方だと考えている。業務内容の周知も重要。窓口でできることと本庁につなぐことをお示ししながら、窓口業務の充実を図りたい。地元の皆様は、庁舎がなくなり不安に感じている。その不安を取り除かないと、市の一体感が生まれてこない。上山田、戸倉地区の皆様へ寄り添う様な形にしていきたい。ただし、行政改革も進めていかなければならないため、費用は最低限で済むように考えている。

- 他地区では、公共施設再編計画により、施設の廃止や地元への譲渡が計画されている。他地区の皆さんが納得できるような説明が必要ではないか。また業務内容は、ニーズに応じて臨機応変に対応することを明記したらどうか。お客様の相談については、窓口でのファーストタッチが重要。せっかく作った窓口が批判されないようお願いしたい。

【回答】 ファーストタッチは重要だと考えている。職員のOBでバランス感覚に優れた方を人選している。公共施設再編計画については表記を検討する。ただし、今回の窓口設置は、公共施設再編計画とは関係がない。計画では公共施設の総量を13%削減することを目標としているが、旧上山田庁舎の中に窓口を設置しても、施設の面積が増えるわけではない。今ある公共施設を有効活用するという事なので、他地区の要望等とも調整しながら進めていきたい。また、相談に対応するため、各課の業務に係るマニュアルを整備したいので、協力をお願いしたい。

- 現在の区長に了解してもらっても、次の区長に引き継いで頂かないと手戻りになってしまう。区長に引き継いで頂くようお願いしてほしい。また、旧上山田庁舎内のどこのスペースを使うのかは、担当課と再度調整をお願いしたい。

【回答】 理事者からは方向性を示されているため、担当課に説明する。職員から異論の声もある

かと思うが、全ては市民のためにという思いで職務に当たってほしい。窓口設置に関して、規則等の変更の必要があれば総務課において対応する。

◆協議結果

○承認。

(3) 千曲市国土強靱化地域計画（案）【総務部】

◆説明【資料3参照】

○令和元年東日本台風のような自然災害を未然に防ぐことはできないが、想定できるあらゆる災害に対し、事前の準備や対策を自助、共助、公助の場面から取り組むことで、防災及び減災に繋げ、発災後の早期復旧が可能な態勢を構築していく必要がある。

○国土強靱化計画とは、こうしたリスクに対して事前に備える目標を定め、総合的かつ計画的に推進することで強靱な地域としての千曲市を創りあげる計画としている。

○施策の優先順位を対外的に明らかにすることによって、国土強靱化に係る施策を効果的かつスムーズに進捗させることができる。来年度から、関係省庁所管の交付金・補助金を受ける為には、国土強靱化地域計画が必須となる。

○1月25日（月）から30日間パブリックコメントを実施する。各部長からご意見等があれば、この期間中にお寄せいただきたい。パブリックコメントと各部長からの意見を反映した計画（案）を3月に開催される部長会議にお諮りする。また、3月議会の委員会にも説明した上で正式に決定し公表していきたい。

◆主な意見・質疑等

○地域防災計画のように項目ごとに担当課の記載はしないのか。

【回答】計画を作るに当たって、担当課から項目を挙げていただいているので、担当者は所管する項目を把握している。国・県・他市の計画を見ても担当課の記載はなく、想定するリスクに対してどのように対処していくか、どのように準備をしていくかの計画であるので、どこの課が担当するかの記載はそぐわないと考える。

○今後、計画策定時に記載しなかった事業を行う必要が出た場合は、計画を変更し、追加していただけるのか。

【回答】計画は5年ごとに見直しを行う。ただし、計画期間中であっても社会情勢の変化や取り組みの進捗状況等を考慮の上、柔軟に見直しを行っていく。また、第3次千曲市総合計画の策定もあるので、その中で見直しの機会があると思う。

◆協議結果

○承認。

4. 各部課長からの報告事項等（主なもの）

【総務部長】

○2月3日（水）に市議会臨時会が行われる。内容は更埴文化会館の災害復旧工事契約の承認がメインとなる。臨時会では、あらかじめ告示したこと以外は審議できないことになっているので、各部において議案や報告等があれば、大至急連絡をお願いしたい。また1月27日（水）に議会運営委員会が開催される。

- 2月5日（金）に永年勤続者表彰式を行う。コロナ禍であるので、該当者のみの出席とする。例年、表彰式後に各課において「お祝い会」を行っているが、常識ある対応をお願いしたい。

【総合政策課長（企画政策部長代理）】

- 第3次情報化計画が令和2年度で終了することから、情報政策課において、第4次の計画を策定中である。デジタル庁が令和3年度に創設されるということもあり、情報化・デジタル化が急速に進展している。そのような中、国のデジタルガバメント実行計画に基づいて、12月に自治体DX推進計画が策定されたことから、県と調整を行っているため、第4次計画の策定作業が遅れている。また、計画は令和3年度からスタートするが、各事業については新年度予算の動向を見ながら最後の詰めを行うため、最終的な計画の完成は4月になるかもしれない。
- 各区・自治会から提出された令和2年度の地域要望書の回答については、1月15日付で各区長・自治会長へ発送した。今後、回答について各課へ問い合わせがあると思うが、対応をお願いしたい。
- 各地区で開催してきた千曲市復興計画の住民説明会は、1月31日（日）で終了する。今後は、2月3日（水）までパブリックコメントを行い、2月16日（火）に復興本部会議を開催する。修正した計画（案）は、2月25日（木）の策定委員会で承認をいただきたい。承認いただいた計画（案）を、3月議会の委員会へ報告し、公表したい。
- 第3次千曲市総合計画については、1月19日（火）まで策定方針のパブリックコメントを行った。市政への要望が4件あったが、策定に関する意見はなかった。要望については各課に照会する。また、2月26日（金）に庁内策定員会を立ち上げたいので、各部長の出席をお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

- デジタル化が急激に進んできている。情報政策課だけでは対応できないので、将来的には専門部署の設置を視野に入れながら、当面は横の連携により研究していったらどうかという話がある。
- 【回答】情報化を実施する各課の協力ができない。情報政策課だけに任せるのではなく、自分たちの業務に係ることなので、積極的に協力をお願いしたい。

【市民環境部長】

- 1月23日（土）に、ラッピングバス（循環バス）2台のお披露目会を行う。
- 白鳥園の新しい指定管理者が決定した。多目的広場をどうしていくのかを、来年度から具体的に検討し、設計まで持っていきたい。多目的広場の公園化を加速し、白鳥園の魅力を高めるために庁内調整会議を進めていくので、協力をお願いしたい。

【健康福祉部長】

- 新型コロナウイルス感染症について、昨日（1月20日）までの発表で、千曲市内の感染者の合計は52名、県内では2,077名となっている。感染者は増加しており、なかなか収束には向かっていない。1月14日（木）に医療の特別警報が出たが、それ以降、市から新聞の折込チラシを配布したり、各課において市民や市職員に周知を図ったりしている。

○ワクチンの接種については、市職員や医療関係者向けに研修会が行われている。現時点で分かっていることは、3月中には医療従事者へのワクチン接種を終わらせるようだ。高齢者が接種を受ける為のクーポン券の配布を3月中旬までに開始できるよう、県と連携を取りながら進めている。接種費用がどのくらいかかるのか算出しており、補正予算の専決が必要になる場合は相談させていただく。

◆主な意見・質疑等

○クーポン券の配布に係る予算については、既決予算で対応できるのか。

【回答】 対応できる。

【経済部企業立地担当部長】

○八幡東産業団地について、事業者である㈱アクティオが、1月23日（土）に地元説明会を開催する。

【財政課長】

○令和3年度当初予算（案）の内示を1月20日に行った。新型コロナウイルスによる固定資産税の減免を除いても、市税が4億円の減収となることもあり、歳出の査定が厳しくなった部分があると思うが、ご理解をお願いしたい。

○新型コロナウイルスのワクチン接種について、事前準備と医療従事者への接種費用の予算化に向けて健康推進課と詰めていきたい。併せて、市民へのワクチン接種についても、令和3年度当初予算に追加計上するのか早急に詰めていきたい。いずれにしても迅速に対応したい。

5. 閉 会